



平成13年、中京区民パレード隊の先頭をゆく横断幕

京都まつり都大路パレードに参加して（御池通）平成 9、13 年 植野裕代さん

平安建都千二百年記念事業として、平成6年に誕生した「京都まつり」は、多くの市民が参加したとても大きな行事でした。

行事のメインであるパレードは、御池通の堀川～市役所前まで行われ、各行政区からは様々な工夫を凝らした山車を出展しパレードに花を添えていました。

「中京区民パレード隊」は、おおむね横断幕の後、花園大学吹奏楽部、子ども神輿、中京山車に続き、「はんなり中京」（作詞は中京社会福祉協議会会長 川口東嶺氏、作曲は東京芸術大学講師 広瀬量平氏、唄はNHK民謡で活躍していた大野実佐子氏、振り付けは城巽学区の香川佐代子氏）にあわせた、中京地域女性会総勢約百名が都大路にて、そろいの着物で踊りを披露していました。

また、夜のクライマックスでは、全市あげて「もっと京都」を踊り、交流会が行われました。

パレードは年ごとに先頭の行政区が交代して行われたと思います。



平成9年、地下鉄東西線開通を祝した中京の山車



平成9年、中京地域女性会総勢約100名による「はんなり中京」、圧巻の踊り